

一〇一七 受信 〇〇二〇〇 譯了 〇四二二 電 〇〇八三九一 作 概
〇四一八 電 〇〇八三九二

作戰緊急

鹿屋空基地

件

第六基地航空部隊戦闘概報着信監所・丁攻撃部隊

機密第一六一三三三〇番電 二分ノ二

丁攻撃部隊戦闘速報（十三日夜間攻撃）

本十六日歸還セル十三日夜間攻撃參加銀河搭乗員報告ニ依レバ銀河五機
（爆裝一言裝四）ハ索敵中一八四五頃友隊照明彈發見各々攻撃セリ
爆撃機ハ雷撃機ト分離後一九〇五照明彈下ニ大型空母（艦橋左）ヲ發見
之ヲ攻撃艦中央ニ命中黒煙昇騰スルヲ確認セリ

通一〇六三三・一〇六三四 才九（西〇四五〇）鹿屋空基地

150

一〇一七 受信〇〇五四五六 譯了〇五二五 電〇〇八四三一 作 概

作戰緊急



● 二 航 空 艦 隊 F
● 六 基地航空部隊戰鬥概報着信艦所

機密第一六二三四六番電 二分ノ六二



一 索敵攻撃隊六F A B 攻撃隊直掩隊トシテ零戦十三機参加 (台南海軍航

空隊二、二五四空六、二五六空五) 一一〇〇進發一三四五ヨリ一四

〇〇迄爆撃、南東方海面ニ於テF六Fト交戦其ノ三機ヲ撃墜破セリ

二 邀撃戦〇九〇〇ヨリ一四三〇迄戰鬥機ノ全力ヲ擧ゲ上空警戒ヲ實施

一 一二三〇ヨリ一三四〇迄ノ間敵B一八九延約四〇機ト交戦

三 戦果主掩隊ニ依ル撃墜三機 (内不確實一機) 未詳還機ニ依ル戦果ヲ

含メズ

通 一〇六九九 二〇七〇三

於九(四〇四五IC)ニA F P

(一)

四 未詳遺機 (台南基地) 歸投セザルモノ (台南海軍航空隊一機二五四
 空一機二五六空五機被彈機一機修理可能奪陸ノ際機折損一機
 五 作戰可動兵力 (全部奪取) 第十四聯合航空隊九、二五四空九、二五
 六 空四計二二

152

作戰緊急

機	六	五	四	三	二	一
機	機	機	機	機	機	機
機	機	機	機	機	機	機
機	機	機	機	機	機	機
機	機	機	機	機	機	機
機	機	機	機	機	機	機
機	機	機	機	機	機	機
機	機	機	機	機	機	機

一〇一七 受信開始 〇〇六〇四 二 請了 〇七三五 電 〇〇八四八九 三 作 概

機密第一七〇〇〇五番電

二分

六F〇B戦闘概報(十時日)其ノ二

一〇九四五「ネコ三ク」ニ發見セル空母攻撃ノ爲臺灣南部所在兵力零戦

三九・天山一七機銀河八機九九式艦爆三七機一一三〇發進量隊及直

掩隊八一三四五グラマン三十數機交戦後敵ヲ發見攻撃セル模様艦機

隊ハ敵ヲ見ズ歸還

三戰果戰艦機搭乗員ノ目視ニ依レバ空母ヲシキモノ一隻炎上(艦逐三ト

アルヲ警戒艦ニ改ム周圍ヲ旋回中目視ム)戰艦一艦破セルモノノ如シ

(停止中)グラマン四機隊内一不詳

一〇七一三 呂ニヨラ十五(四)四五〇(二)A P

手記
A X / 艦上
B X / 艦下

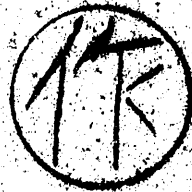
0484

三 被撃零戦未歸遺四機外二七機比島北部ニ不時着ノ模様天山一七銀河
七 未歸機内若干臺東ニ不時着セルモノ如シ。

〔電信課註 本竈一未着〕

154

冬



作戰緊急

一〇一七 受信一三二八 開始一三二六 丁一三五二〇 電〇八六九一 作概

鹿屋航空基地

六基地航空部隊戦闘機着信機所・丁攻撃部隊



機密第一七一〇三三番

三〇一五進退中外ニ真ニ監視不詳尖上中右ノ時刻ヨリ判斷當隊戦闘速報

十四日夜間攻撃其ノ一其ノ二ニ依ル戦果ハ自一八五〇至一九一〇ニシテ其ノ後同一目標ニ對シテ真ニ他隊（五五〇一）全機未歸還ト七〇三ノ一部ハ機上ニシテ攻撃終了ヲ報告未歸還（攻撃ヲ加ヘタルニト確實ニシテ右戦果ヲ追加ス

通一〇九九〇 於九（六七〇）佐通放

155

券

一〇一七
作戦緊急

受信一三五六
譯始一三〇五

譯了一三一四 電〇八六六五 作 櫛

鹿屋航空基地

六基地航空部隊戦闘櫛報着信艦所・丁攻撃部隊

作

機密第一七一〇三三番電

二分ノ一

丁攻撃部隊戦闘速報（十四日夜間攻撃其ノ三）

十六日歸還セル十四日夜間攻撃陸攻觸接機（サワヤナキ中尉機）ノ報

告左ノ通

一九四〇火ハシラ五本確認二〇〇〇ヒハシラ三本認外ニ艦則不詳炎上

中。

（電信課註 本電二分ノ二未着）

通一〇九七〇 才九（六七EG）佐世保放

56

一〇一七
作戰緊急

受信一六二五
譯始一六二五

譯了一七一〇 電〇八七九四 作概

作

● 新竹空基地

● 六基地航空部隊戰鬥概報着信艦所

機密第一七一三五二番電

W/3 A B 戰鬥速報 (十月十七日)

陸上攻撃機一機ヲ以テ F S 三二番線索敵〇四四五發進〇九三〇歸
着敵ヲ見ズ F S 二九發動機不調ノ爲出發遅ル〇七〇〇發進セルモ
油壓系統故障ノ爲引返ス

三月光二機ヲ以テ霧中ヲ通ズル六七度線以北葦陰ヲ通ズル一三〇
度線以南ノ範圍索敵〇六〇〇發進一〇〇〇歸着敵ヲ見ズ。

通一一〇八五 呂一Bラ十五(七三一)IC) 新竹空基地

157

一〇一七 受信一六五三四 譯了 一七二三 電 八八一六 作概

作要緊急

鹿屋航基地

六基地航空部隊 戰術概報着信機所・攻撃部隊

機密第一七一四〇六番電

考

三一二三〇飛行四〇索敵線敵機動部隊發見ノ報ヲ得シモ殘餘ノ偵察機一機ニシテ索敵能力不足ト敵情入手時機ヨリ判斷シ本日ノ薄暮攻撃困難ト認メ攻撃ヲ止ム。

（東進註、二分ノ一未着）

通一一一〇八 呂一Bラ十五（一〇）〇（K）佐世保

158

券

一〇 一七

受信一九二五〇

譯了二〇四〇 電〇八九一二 作概

作戰要急

攻撃部隊

鹿屋航空基地



機密第一七一四〇六番電

二分ノ一

攻撃部隊戦闘概報第六號(十月十七日)

一昨十六日一四三〇那覇八〇度一八〇渾ニ於テ味方遊撃部隊SB

二A一四機ノ觸接ヲ受クノ電報ニ依リ本日九州方面ニ近接ス

ルアルベキ敵機動部隊ニ備ヘ直ニ攻撃部隊ヲ待機セシメ〇三

〇彩雲彗星一〇〇式司令部偵察機各一機(計三機)發進佐多岬

ノ一二三度一六三度間ニテ三〇〇渾圍ヲ搜索セルモ天候不良ノ

爲中途ヨリ引返ス。

電信課註二分ニ既配布

編一一二二九 〇一〇五(五二〇〇)佐世保

15/9

ル

秀

作戰特別緊急

一〇一七 受信一八三八 開始一八三三 一八四一 電〇八八四三 作機

二五航戰

停

佐鎮・高警・二航空艦隊口・聯合艦隊口・一航空艦隊口
鹿屋、新竹、高雄、宮崎各航空基地

機密第一七一六五七番電 二分ノ二

「クラマン」三機ノ攻撃ヲ受ケ二機自爆セリ 實際ニ於テハ右クラマ
ンニ關シ未ダ詳ニ得ザルモ沖繩、臺灣間特ニ地點附近飛行ニハ警
戒ノ要アリト認ム

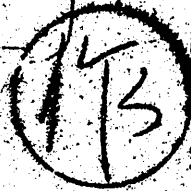
二分

電信課註 本電ノ一未着

通一一二〇五 才九(七三一〇B)小機

760

手



緊急



一〇一八
受信開始一〇九〇五〇
譯了—〇—〇 電〇九一九六 作概

● パラオ—空基地

● 五基地航空部隊戦闘概報着信艦所

機密第一七一八三七番電

○六〇五—一四二〇敵艦上機延約三〇秒視界内飛翔當地區銃撃セズ
本島中部以北銃撃セルモノノ如シ。

通—一五九六 於八—八八八四—三一—通放

161

一〇一八 受信〇〇四四五 譯了〇七一五 電〇九一三五 作概

至急



南東方面部隊戰鬪概報着信艦所

機密第一七一九三〇番電 二分ノ二

ODA二二二五一二二三〇 P L 北方ヨリ 侵入一機哨戒投彈一五個ノ十

七日 R X P 一〇七及一五二五 P 四〇各二機「モイラー」砲臺銃爆撃 R

X B O 六二五 P 四〇二機偵察〇八五五同二機「ロマレ」砲臺銃爆撃

三。戰果十七日 P 四〇二機墜二機被害十六日戰死下士官一名

三十五日及十六日〇六三〇魚雷艇四 R X T 東子 Q O O へ十六日一五三

Q 同四隻 Q O O 外東航。

一電信課註 本電二分ノ一未着

通一一四四〇 呂二 B ラ十一(四九四五 R O) 八通

162

光

作

作戰緊急

二〇一八

受信 〇〇二〇三五

譯了 〇四〇〇

電 〇九〇六八

作概

二 航空艦隊

六 基地航空部隊戰鬥概報着信艦所

機密第一七二三四五番電

戰鬥概報 (十月十七日)

一 第三航空隊ノ指揮ヲ解キ第一四一海軍航空隊索敵機ヲ以テ一

五、一七、一九、二〇索敵機進出距離四五〇哩先端ヲ通過〇八

四五五一五索ノ二〇〇哩及四〇〇哩ニテ敵艦上機ヲ發見シ二〇

索地點「チコソ」附近ニ於テ敵戰鬥機ノ追跡ヲ受ク一七索

未歸還 (以上索敵機歸還後判明) 索敵線上天候半晴視界一〇哩

二一三一五B一二九約三〇機來襲臺南航空隊高雄附近第七五七海

軍航空隊柴電零戰邀撃三機ニ黒煙ヲ吐カシテ地上施設若干損害

アリタルヲ飛行機ノ損害殆ドオシ

三 其ノ他當該指揮官所報。

通一一四一五 呂二Bラ十五 (四〇四五) 二A

2/5

休

作戰緊急

一〇一八 受信〇五〇〇 譯了〇五四五 電〇九一一一 作概
開始〇五一五

一四聯空

二航空艦隊

六基地航空部隊作戦命令着信艦所

機密第一七二三五一番電 二分ノ一

戰國概報（一〇月一七日）

一激撃戦

M〇八二五ヨ十一〇三〇迄約二〇機ヲ以テ上空哨戒ニ當ルモ敵ヲ見ズ

同一二〇〇第十四聯空零戦二二機（二五四・二五六空ヲ含ム）上空哨

戒ヲ實施

W一三〇〇觀測機一三一八ニ至ル迄零戦一八機（一四聯空 四機

通一一四九二 於九（四〇四五E）二Aヲ

164

七機二五六空三機ハ敵B-1二九延約三〇機ト交戦

日遠征戦闘中ノ戦國機ハ高雄港口三〇〇機二一渥及高雄ノ西方六〇

渥ニ敵浮上潜水艦發見銃撃

ニ戦果不明

電信課註 本電二分ノ二未着

(2)

65

一〇一八 受信〇〇三〇 譯始〇四二五 電〇九一五九 作機
作戰緊急

二航空艦隊

一四聯合航空隊

六基地航空部隊作戰命令着信艦所

機密第一七二三五一番電 二分ノ二

依
暗號

被害

爆彈燒夷彈四六發落下建築物等十一日以來ノ損傷ヲ増大セル外

大ナル損害ナシ戦死七戦傷七(内一艇長)

滑走路附近三五〇番一個落下セルモ發着ニ差支ナシ

四作戰實動兵力 零戰第十四聯空一三機二五四空八機二五六空七機二

五二空一一機(計三九機)其ノ他九九艦爆一〇二空四機銀河七六

三空一機天山五二五六空七機(計一三機)

電信課駐本電二分ノ一既配布

二一四六六 於九(四〇四五)二A.F.O

0496

作

作

1018

受信 006602
開始 00635

了 0925 電 09172 作機

● 一二根戦國概報着信艦所

● 一四警備隊

機密第一七二三五六番

第十四警備隊司令

戰訓連絡

一、本日ノ彈着状況ヲ綜合スルニ増減速「カーント」ノ砲量其ノ他重
要施設ノ位置ヲ全然偵知シ非ズ

二、敵艦砲ハ隠蔽ナル爲樹木密生タル海岸ノ内方五〇〇米附近以内ノ
間被弾無ク損害殆ドナシ

三、敵艦砲彈ハ四〇輝二十輝等ヲ含ムモ島ノ四圍ヨリ射撃セシタメ觀
測機ノ彈着通報困難ナリシモノノ如ク射彈概ホ遠ク三過グルモノ
通一一四九〇 留辛ラ三(四七四五K)一〇通

67



機密第一七二一〇三番電

第三十二特別根據地隊戦闘概報第二二號(十七日)

一、一三三七ヨリ一二三〇迄敵B-I二四・三六機來襲テブシコ製材所附

近ニ投弾約一〇發

ニ戦果ナシ

三被害テブシコ製材所殆ド全滅セルモ人員兵器異狀ナシ

通一一六三一 呂二Bヲ十五(八八八四K)卅一通放

二四五 電〇九二九九 作

三 二 根

二二、二三、二六各根

三二根 戦圖概報着信機所



緊一〇

急一八

受信開始〇〇八五〇五

即了二〇二〇

電〇九二一一

作機

三

一

通

南西方面部隊取調概報着信機所

機密第一七一六一五番電 三分ノ三



通電先 次長(柏剛)威(銚)煙偵尙(一符字脱)(一符字脱)

(三符字受信脱)本島周邊ニ於ケル(一符字脱)(一符字脱)ヨリノ警戒ハ依然

所發

三「ヤツブレ」島

(1)十四日(一符字脱)狀深 B1二四コンソリデーデット一機來襲

銚機對ノ外大型飛行艇二機上空通過ヲ認ム

(2)〇二五五B1二五 一機北方ヨリ來襲飛行場港灣施設銚機對(二

符字受信脱)東方(一符字脱)云ル別ニ大形及P・H・M各一機

(三符字受信脱)

通一電信課註 本電三分ノ一既配布 通一四七一 呂一五ラ十五一八八八四四一三一通放

作戰緊急

作

一〇一八 受信〇〇八〇二 譯了〇八四〇 電 〇〇九九一六五七八 作
譯始〇八二〇

一〇二檢送艦一三二檢送艦

大海參一部・聯合艦隊口・南西方面艦隊口・三二根
九五五空・三南道艦隊口

機密第一七二一五〇番電 三分ノ一、二、三

輸送艦ノ揚搭位置等左ノ通通知ス

一、陸道格納ノ五〇個分ハ「イサベラ」棧橋ニ西隣スル兵舎側ノ岸壁

横附スルコト

ニゴム林ニ格納スル一〇〇個分ハ最短距離ナル「イサベラ」淺崎ノ四

六度ニ埋入シ海圖第六六二號一・八米ノ所ニ乗セ上タルコト目

標トシテ白色方旗ヲ海岸ニ揚グ

三、揚搭作業ハ急速ニ行リ且没迄ニ終ルコト 若シ終ラザル場合輸送艦

通 一一五〇三 於九二四九三〇(三十一通) 一一五八四

一一五八四

「ピラス」島ノ西隣「マナソガル」島ノ西岸ニ乗セ上グ退避スル
コト

四「イサベラ」西方約二五〇〇米ノ暗礁ニハ點火ノ準備ヲ爲ス

五「サンダカン」ヨリ「イサベラ」ニ至ル途中萬一敵機ト遭遇

願慮シ成ルベク「ホロ島」ヨリ遠ザカルヲ可トス

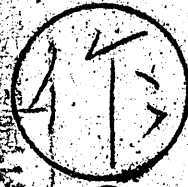
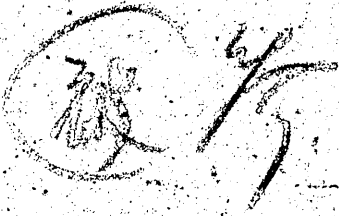
六今迄ノ敵機來襲ノ例揚搭作業ハ一五〇〇ヨリ一九〇〇迄ニ終ルヲ安

全トス

七一七日正午前後P1三八一「サンボアソガ」ニ來襲二機撃墜確

實二機撃墜不確實「イサベラ」方面ニハ敵機來襲一回ノミ。

172



作戰緊急

一〇二〇九 受信二〇三五五〇 終了〇一二一〇〇 電一〇二二三七 作 概

一航空艦隊

五基地航空隊概報着信監所

機密第一八〇〇三八番電

五PQB戦團概報(十月十七日)

一〇八一〇ヨリ〇八四〇ノ間敵艦上機約一〇〇機「クラーク」地區

飛行場ニ來襲銃爆墜零戦一七返撃戦果G戦三 陸爆一撃墜 被害

零戦自爆一 未歸還二 炎上三 彗星炎上一 陸攻中破二 戦死

六 兵舎二乃至三炎上

二七五一空陸攻五 艦攻八「スルアン」附近敵部隊攻撃ノ爲一五三

○發進セルモ天候不良ノ爲引返ス

彗星隊明十八日實動機數零戦約二〇 月光二 陸攻七 天山六 銀

河三 彗星〇 艦偵一

通一 二七五四 呂二 日ラ一五(七四四五)三十一通

Handwritten mark resembling '70' or similar.

入

第

作

作戰緊急

一〇一八 受信 二〇三三 譯了 二二三三 電〇九五三一 作 概

六海地航空部隊戰術概報着信處所・丁攻墜部隊

鹿屋空基地

機密第一八一七一六号電

丁攻墜部隊戰術概報第三號 其ノ三

第一航空艦隊附屬部隊十三日夜間攻墜

一、本十八日歸還セル十三日夜間攻墜隊前路索敵機搭乗員ノ報告左ノ通

一八一五敵「グラマン」一機ト空戦墜

一八三〇敵機動部隊發見一八五〇母艦一隻ヨリ一大火柱昇騰スルヲ

認ム(証沈確實)

三戰果「グラマン」一機墜追加ス。

通一一九六八

呂一〇ラ十五(六七〇)佐世保

一七

手



一〇一九 受信開始〇八八二〇六五、譯了〇八五七 電〇九七八二 作 概

台中航空基地

松島航空隊
一 一 聯空

機密第一八二二三五番電

發 方口大尉

一六日一九五五 一中隊三 小隊那霸ノ二四九度九八理ニ於テ

二機ト交戦列機ハ孰レモ自爆一番機畢狀ナシ 書類後送ス

通一二二七六

於九(一三五二〇K) 高通

175

手

至急

一〇一九 受信〇〇三三〇 開始〇四〇九 譯了〇五〇七 電〇九七〇七 作 機

鹿屋航空基地

第六航空部隊戦闘概報着信艦所

機密第一八二二一三番電 四分ノ一

作

W-AB 戦闘概報第三號 (十月十四日) 追加

十月十四日ノ總攻撃ニ關シ其ノ後判明セル所左ノ通

一 第一攻撃隊第一爆撃隊彗星六機 (指揮官五五山田大尉) 一五二三

地點水ヶ四ヶニ於テ機體節乃盡ニテ航路ヲ見失フニ至リテ航行中ノ敵空母四

隻ニ對シ直撃砲各一發 (内一隻爆撃後右ニ傾斜セルヲ確認ス) ヲ

得タリ。

(電信課註 本電二三、四未着)

通一二一六 月一日ヲ十五 (四〇四五IC) 鹿屋航空基地

176

一〇一九 受信〇〇八四〇四 譯了一〇一五 電〇九八一九 作 概

至急

鹿屋航空基地



●

第六基地航空部隊戦闘概報着信體所

機密第一八二二一三番電 四分ノ三

三、攻撃隊ノ過半數未歸還ノ爲戰果確認シ得ザルモ攻撃前ノ索敵機ノ報告敵兵力ヨリ判断シ第一攻撃隊ハ第二十一航空戦隊索敵機ガ一三三〇「ヘノ四エ」ニ於テ発見セル空母五ヲ基幹トセル部隊ヲ攻撃セルモノト認メラレ爾後一七二五部隊偵察機ノ偵察ニ依ル空母二戦艦一ヲ基幹トスルモノニ相當スルモノト考ヘラル。

（電信課註 本電四分ノ一、二、四既配布）

通一二二七四 呂一Bラ十五（B）佐世保

手

作

一〇一九 受價〇八三八 譯了〇九三五 電〇九七九八 作概
開始〇八五〇 〇九七九九

● 鹿 屋 空 港 地

● 六 基 地 航 空 部 隊 戰 術 概 報 着 信 艦 所

機密第一八二二一三番電 四分ノ三四

尙他ノ彗星十數機超低空爆撃實施中ナルヲ目撃既ニ輕巡又ハ大型驅
逐艦一炎上申ナルヲ認ム(二機以外大部未歸還)

二 第二攻隊隊第二雷隊隊中ノ五七七〇天山一七八一七〇四地點一ム

ナ一サ」ニ於テ航空母艦三其ノ他約一五隻ヨリ成ル敵機動部隊ヲ

發見攻隊後隊長會我部大尉ハ巡洋艦二炎上中ナルヲ確認セリ

隊長機以外全部未歸還)

(四分ノ三未着)

第二雷隊隊ハ一三三〇地點(フウ四ヶ)ニ於テ航空母艦五ヲ基幹ト

通一二二六三 一二二七三 呂一四十五(B) 佐道 (一)

178

スル敵部隊ヲ攻撃セルモノト認メラレ攻撃後ハムサ一サ一於テハ
空母三隻確認シアリ以上ヲ綜合シ第一攻撃隊ハ空母一第二攻撃隊ハ
空母二ニ各々相當大ナル損害ヲ與ヘ得タルコト確實ナリト認ム。

（電信課註）本電四分一既配命 四分三未着

179

手

一〇一八

受信一一四〇〇
開始一二〇〇〇

譯了一二四四

電〇九三〇一

作

緊急



政 撃 部 隊 △

聯 合 艦 隊 中

機密第一八〇八〇七番電

第六基地航空部隊指揮官（十月十七日）

本部隊が國家ノ安危ヲ双肩ニ擔フノ概ヲ以テ勇往シ今次敵機動部隊
臺灣方面來襲ニ當ツテハ善戰敢闘克ク期待ニ育カザル偉勳ヲ奏セリ
今ヤ本職ノ麾下ヲ離ルルニ當リ深ク其ノ勞ヲ多トス。

通一一六六一

呂一日ヲ十五（日）

佐通

180

一〇一九 受信〇七三七 開始〇八〇〇 了〇八四〇 電〇九八〇 作戦緊急

二航空艦隊

一四聯合航空隊

六基地航空部隊戦闘概報着信艦所

機密第一八二二二五番電



戦闘概報(十月十八日)

六 邀撃戦

(1) 電探情報ニ依リ戦闘機主力ヲ發進シタルニ二四八第3航空

隊ヨリ戦闘機全機邀撃ノ令アリ上空ヲセシムルモ敵ヲ見ズ

一四二五迄ニ全機降着

(2) 一五〇三一大型機編隊澎湖島上空通過東ニ向フルナル通報テ

リ一五〇五第二4ヨリ戦闘機邀撃ヲ令セラレ戦闘機四三機

通一二二二七二 才九(七三)〇〇〇一二四

發進一六二九ニ至ルモ敵ヲ見ズ味方機ノ誤報ト認ム一六四〇全機ヲ降着

三其ノ他

- (イ) 第一回邀撃配備中戦闘機一機空中分解殉職
- (ロ) 九七式艦攻九〇尾基地ニ避退中

182

作

一〇一八 受信一〇五四 譯了一二二〇 電〇九二九六 作 概

緊急

一八 警備隊

二八根戦闘概報着信艦所

機密第一八〇八一二番電

マノクワリ戦闘概報十七日

一〇六〇〇P四〇 四機兵舎地區及「ワビ」島銃砲撃

二東行敵機〇五四七一一〇 四發三(一二) 双發五八(七四)

單發三七(五四) 一四二五一一七二〇 四發六七(二) 双發三

〇(一九) 單發三二(〇)

三〇五五〇魚雷艇一七隻西行。

通一一六三二

通一Bラ十一(一八三六五) 二十一通

至急

作

〇一九八 受信〇〇二一三

譯了〇一五五 電〇九六八八 作 概

一三根戰團編報着信監所

機密第一八一四三六番電

一三根戰團編報第三四號(其一)

第二一魚雷艇隊魚雷艇三隻砲艇一隻十四日「夕立」ガツプ「發」グワ
「二」向「夕」夜間機動中「夕」北方十哩ニテ坐礁之ガ離礁作業中〇九三〇後
戰團機三機ト交戦戦果二機墜被害戦死一重軽傷四魚雷艇三隻被弾ノ
爲浸水大該艇ハ「夕」ニ曳航他ノ二時設隊視察ハ附近陸岸ニ坐礁目
下所在陸海軍部隊ニテ救済中ナルモ復舊見込少シ。

通一二〇四四

呂一Bラ十五(六二七五)ノ十通

二〇一八
受信一八二〇
開始一八〇八
譯了一九一〇
電〇九四七三
作
概

緊
急

◎ 廣
辰
航
空
基
地



◎ 第六基地航空部隊戦闘概報着信箇所。丁攻醫部隊
機密第一八一—四四番電

丁攻醫部隊戦闘概報第六號 其ノ二(十月十七日)

十月十七日發動機不良ノ爲沖繩基地ニ殘留セシK七〇八陸攻一機ハ同日
午後整備ノ上墮機Q四一索敵機ハ沖繩出發敵機動部隊ニ對シ薄暮索敵攻
撃ヲ實施一六〇〇ニ尋隊發進那覇ノ一六一度、一七三度間二五〇哩附近
一帯ヲ搜索セシモ敵ヲ見ズ、戦果被害ナシ。

〇一八五五 呂一B。ラ一五(、B)佐通

05190

A×17 aA×4
B×15

局長	局長	作戰時	受	始	信	一八四五
局長	局長	局長	局長	局長	局長	電
局長	局長	局長	局長	局長	局長	一〇〇〇
局長	局長	局長	局長	局長	局長	一七八
局長	局長	局長	局長	局長	局長	作

三三根下

機密第一九一二三六番電

二分ノ二

一三〇〇迄ノ情況

- (1) 〇九三〇ノ夕三二イ空母三戰艦五針路北東
- (2) 一〇一〇トケ四ヶ空母二巡洋艦二
- (3) 〇八一ニホラ〇ラ空母五
- (4) 〇八五〇チホ三ヶ空母(大)一戰艦三巡洋艦若干驅逐艦三乃至四
- (5) 〇八四五ノム三ツ空母三其ノ他八
- (6) 〇八〇〇ソム二イ輸送船三〇以上巡洋艦又ハ驅逐艦四針路北西
- (7) 一二〇〇タノ三又輸送船大集團(以上當ノ飛行機報告上二〇ノ狀況)
- 通一二五四一・一二五五五 呂二日(八八八四〇)

86

航空隊 P

不明

(8) 〇九一二ヤホニア附近輸送船三〇針路北(陸軍見張報)

(9) 〇八〇〇レイテ島湾内兵力航空母艦三補助空母ラシキモノ四隻戦艦七隻

〇一三三〇迄ノマニラ來襲三回延一五〇機クラーク一回一三機飛行場被害輕微。

被

一一一九 受信二二三六 二〇譯了〇〇五五 電一〇二六五 特情
二〇 譯始〇〇一〇

緊急

共符

大海特務班
一、二、三航空艦隊各口・一、二各遊撃部隊・高警

大和田通信隊

機密第一九一五四五番電

發 高雄通信隊司令

一八日測定狀況ニ左ノ注目スベキ事象アリ

一、菲島東方海面東經一二五度北緯一七度附近ニ測定セル機動部隊延六

隻緊急信一二通、至急信五通送信セリ 台灣東方海面ニ行動中ナリ

シ敵機動部隊ハ漸次菲島東方海面ニ南下シアルモノノ如シ

ニ、マニラ周邊出現潜水艦三隻内二隻ハハリス宛作戰特別緊急信各一通

發信セリ今次比島來襲敵機動部隊トノ關聯密ナルモノト認ム。

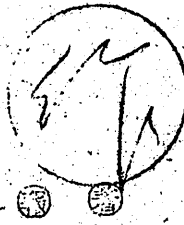
通一二七一九 呂一五 五十五(六〇七五)高放

一〇、二三
受信開始 〇〇三、一
譯了 〇一〇〇 電 一一三五二 作 概

作戰緊急

五基地航空部隊戦闘概報着信箇所

クラーク航空基地



機密第一九一九〇五番電 三分ノ一

〔哨區哨戒遠報（十九日）〕

〔一三一〕一七、二〇、二六（陸攻）〔三〇〕（銀河）哨戒實施〔二〇〕

手除キ一六三〇迄ニ歸着敵情（艦種數位）自動靜時刻（

）特設空母艦橋ナシ三隻戰艦（改造型）二隻巡洋艦三隻（クラーク）

ノ七〇艘三八〇埋針路北東〇九三〇

（電信課註 本電二・三通配布）

通一四一四三 才九（八八八通）三十一通

129

作戰緊急

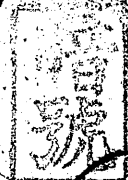
一〇二〇 受信〇〇二二五六 譯了〇三〇〇 電一〇二二三三 作 機

五基地航空部隊戰鬥概報着信盤所

クラーク航空基地

機密第一九一九〇五番電

三分ノ二



一〇 正視航空母艦二戰艦二ノノ七五度七〇 湮針路北速力十二節一〇

三 空母 (巡改型) 四戰艦 (改造型) 二驅逐艦數隻「マニラ」ノ九〇 度一五五湮針路北〇八一〇

(電信課註 本電三分ノ一、三未着)

通一二八二四 於八 (四四四二四) 三十一通

作戰緊急



第五基地航空部隊戦闘機報告信艦所

一〇二〇 受信 一九五五 開始 二〇〇三 了 二〇四〇 電一〇七〇〇 作 概

クラーイク空基地

機密第一九一九〇五番電 三分ノ三

四 特設航空母艦三隻其ノ他四乃至七隻マニラノ一三〇度四二〇度針路北

〇九四二運送船三〇乃至四〇隻(三〇〇〇一四〇〇〇噸)ノモノニ群

六 艦二隻巡洋艦二隻驅逐艦數隻ヲ伴ヒ針路三三〇度速力五節一二〇二

六 一二四九「チナガト」島北西灣内ニ巡洋艦一隻及一四四五驅逐艦三隻

四 艦艇二隻ト三隻上空直衛機八機ヲ伴ヒ入泊中ヲ發見

五 一三ハ〇八〇〇至近 距離ニ於テ一式陸攻一機夕ヲマンニ撃墜サル

ヲ認ム(五二〇ノ算大ナリ)

(電信課註

三分ノ一未着 三分ノ二既配布)

一三三一五

八

(八八八四四) 三三